

ライスマのローンはこうして役立ってます①

ライスマは、貧しい生活から抜け出そうと頑張っている人に対して、必要最低限のローン融資を行っています。単にお金を借りて返すのではなく、一番大事なのは利子をつけてきっちり期限どおりに返すというあたりまえのことを守ることを体験してもらうことで経済的にも精神的にも「自立」してもらうというのがミソです。300ドル（30,000円くらい）を借りて、3ヶ月～6ヶ月くらいで返済してもらい、完全に返し終わって商売がうまく動いているようなら、再度利子を下げて、さらに額も増やしてまた貸してあげる、うまくいってなければアドバイスを、これを繰り返すのが基本なので、一步一步自立を助け、なおかつ貸し倒れのリスクも低く抑えることができます。



① ヴィラットさんとトゥクトゥク

カンボジアに沢山あるマイクロファイナンスの中でもライスマの大きな特徴はカンボジア初の「学生ローン」にあります。

10年前ならば、大学といえば「お金持ちの子供の行くところ」でしたが、大学とはそういう場所ではなく、たたき上げの勤勉な人材が社会を良くしていくための知識を学べる場所であるべきでしょう。

クン・ヴィットラさんは1990年生まれの21歳、カンボジア法律大学の3年生です。男ばかり5人兄弟の4番目ですが、お父さんは体を壊して働けず、お母さんは家の軒先で小さな生活用品などを売る商売をされていて、お兄さんたちも働いてはいますが、収入は少なく、ヴィラットさんが大学に通うお金までは賄いきれません。ヴィラットさんは自分でもトゥクトゥク（写真のようなバイクの後ろにシートをつけたタクシー）の運転手で稼ぎながら、夜は大学に通っています。法律大学を卒業したら弁護士になってお父さんお母さんに親孝行したいというヴィラットさんですが、1年前分払いをしなければならぬ3年目の大学の学費を払うお金が足りなくて困っていたところ、

「学生ローン」を提供しているライスマのことを友達から聞いて訪問してくれました。

学生ローンの場合は担保は要りませんが、保証人が必要ですので、お母さんとお兄さんが保証人となってくれました。大学に通っている証明として、ヴィラットさんの学生証と成績表を見せてもらいましたが、各科目ともABCばかり、DEFは一つも見当たりません、たいへん優秀で勤勉な学生だということがわかります。ぜひ頑張って卒業して立派な弁護士になって欲しいです、ライスマも彼を心から応援します。



② 8月14日 学生ローン契約締結